

実習指導者に関する調書（記入例）

実習施設名	特別養護老人ホーム〇〇〇荘			
氏名				
生年月日	昭和・平成（西暦）			
社会福祉士資格取得の有無	① 有			
資格の取得年月日	令和3年4月10日			
実習指導者講習会	① 修了（修了年月：令和4年 5月 9日） 2. 未修了			
従事している業務内容	生活相談員			
実習指導者資格要件	区分	①		
	職歴	名称	業務内容	年月
		●●市社会福祉協議会	相談援助業務を行っている職員	令和3年5月～ 令和6年3月 (2年11か月)
		特別養護老人ホーム 〇〇〇荘	生活相談員	令和6年4月～ 現在 (1年0か月)
		合 計		3年11か月

(注1) 各実習指導者ごとに作成すること。

(注2) 「区分」欄については、実習指導者が

- ・ 社会福祉士資格の資格取得後、3年以上の実務経験を有する者であって、実習指導者講習会を修了した者にあつては①と、
- ・ 児童福祉司等として8年以上の実務経験を有する者にあつては②と、
- ・ 厚生労働大臣が認める講習会を修了した者にあつては③と、
- ・ それら以外の者にあつては④と、

記載すること。

(注3) 実習指導者講習会を修了した者については、当該講習会の修了証の写しを添付すること。

(注4) 「社会福祉士資格取得の有無」欄に有と記載した場合については、社会福祉士登録証の写しを添付すること。

相談援助業務に従事した期間のみ合計年数を記入